

平成23年度科学・技術関係予算についての
第一線の若手研究者からの意見募集結果
(24011：リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保するシステムの整備)

ご意見の概要	件数
このまま推進すべき	7件
改善・見直しをした上で推進すべき	6件
推進すべきではない	0件
その他	0件
合計	13件

【主なご意見】

大学の研究者は教育活動に加えて、大学の運営をも担い、本当に研究に専念できる時間は少ない。現在、そのようなぎりぎりの現状のなかで大学の研究者は成果を上げているのである。実際、大学ではあらゆる事務書類の作成、研究資金の管理など研究者でなくてもできることを研究者がやっている現状がある。少しでも研究者が研究に専念できるように人材を配置するのには賛成である。

たくさんの研究機関に一度にたくさんの人数、つまり研究機関当たりほんの少しの人数、を委託することが果たして正しいのであろうか？今後数十年をかけて全国へこれらの人材を配置することが重要であるなら、一箇所でリサーチ・アドミニストレーターとしての教育を受けた人材を配置していく方が良いのではないのでしょうか。